

# 能 横笛、鼓難しい

## 笠岡・大島中1年生が体験学習



笠岡市大島中の大島中学校で7日、能の体験学習（国民文化祭笠岡市実行委、笠岡市教委主催）が開かれた。来秋、県内全域で開かれる国民文化祭関連事業の一環。市内では「能・狂言フェスティバル」が開催される。（洞井宏太）

1年生約30人が参加した。喜多流大島家の能楽講師大島文恵さん(31)＝福山市＝らが講師を務め、歴史や楽器、面などの道具について説明。大島さんは代表的な女性の能面「小面」について「喜怒哀楽の表情の中間を切り取っている。舞の中で顔の角度を変えることで、さまざまな表情が表現できる」などと話

## 歴史や道具も理解

した。大島さんの指導の下、生徒の代表8人が横笛や鼓の演奏を体験。「よお」「ほお」といった掛け声を出しながら、一生懸命取り組んでいた。

笛を吹いた仁科彰太君(12)は「簡単に音が出ると思っていたが、すごく難しかった。普段できない体験ができてうれしかった」と話していた。

金浦中や飛島小など市内の4小中学校でも能や狂言について学習する。

能に使う楽器の演奏法を学ぶ生徒